

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』をお読みください。

◆ ファクス設定の流れ

1 設定項目を確認する

ファクスを使用するために必要な設定値を確認します。

2 本機を接続する

ご使用の環境に応じて本機を接続します。

3 電話回線の種別を選択する

ご使用の電話回線サービスに合わせて、回線の種別を設定します。◆回線種別の確認方法を参照して、回線の種別を確認してください。

4 電話回線への接続方法を選択する

電話回線への接続方法を選択します。

5 外線発信番号を設定する

本機が構内交換機(PBX)を経由して電話回線に接続されているときは、外線発信番号を設定します。

6 日時を設定する

本機の内部時計の日時を設定します。

7 受信モードを選択する

お使いの条件に応じて、受信モードを選択します。「◆受信モードの確認方法」を参照して、どのモードを選択するか確認してください。

1 設定項目を確認する

ファクス機能をご使用になるには、以下の項目を設定します。あらかじめ設定値の内容を確認してください。

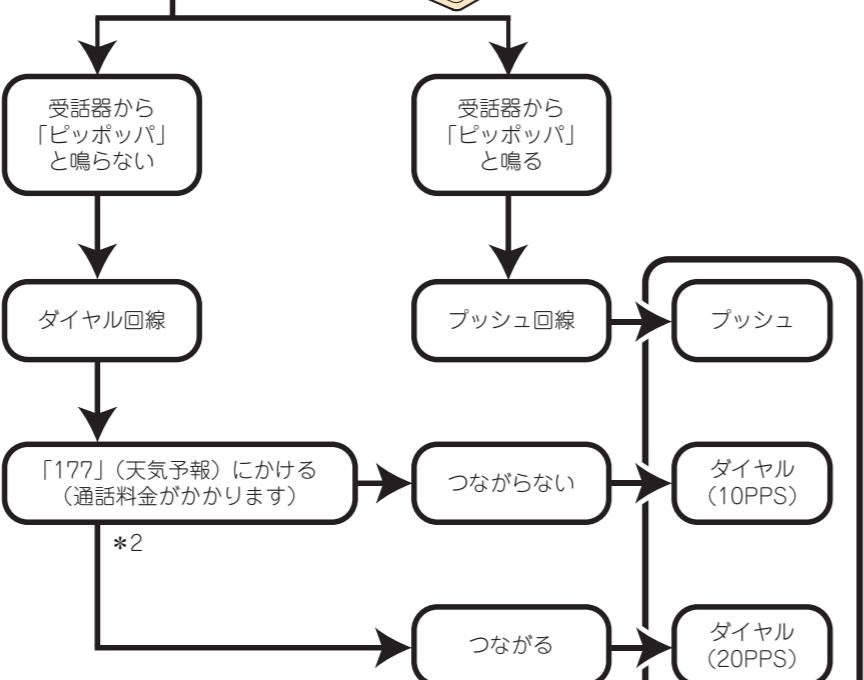
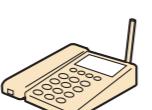
◆ ファクス設定項目一覧

設定項目	設定値
A 接続環境 ご使用の環境に応じた接続をします。	<input type="checkbox"/> 一般電話 <input type="checkbox"/> ADSL <input type="checkbox"/> ISDN <input type="checkbox"/> ひかり電話 <input type="checkbox"/> 内線電話
B 回線種別 ご使用の電話回線サービスに合わせて、回線の種別を選択します。	<input type="checkbox"/> ブッシュ <input type="checkbox"/> ダイヤル(10PPS) <input type="checkbox"/> ダイヤル(20PPS)
C 接続方法 電話回線への接続方法を選択します。	<input type="checkbox"/> 外線(公衆交換電話網[PSTN]に接続する場合) <input type="checkbox"/> 内線(構内交換機[PBX]に接続する場合)
*1 接続方法 電話回線への接続方法を選択します。	<input type="checkbox"/> 外線アクセスコード() 2桁まで入力できます。 例として、社内の内線電話から外線に電話をかけるときに、電話番号の先頭に数字を付けて電話をかけるような回線をご使用の場合に設定します。 設定例: 0
- 日付の設定 本機の内部時計の日時を設定します。	<input type="checkbox"/> 日付形式 年(YYYY)、月(MM)、日(DD) <input type="checkbox"/> 時刻形式 24時間形式
D 受信モード ご使用の条件に応じて、受信モードを選択します。	<input type="checkbox"/> 自動切り替え <input type="checkbox"/> 手動受信 <input type="checkbox"/> 自動受信
- 発信元登録 本機のユーザー名とユーザーファクス番号を設定します。	<input type="checkbox"/> ユーザー名 半角英数字 / 半角カナで32文字まで入力できます。 () <input type="checkbox"/> ユーザーファクス番号 20桁まで入力できます。 ()

*1 接続方法で内線を選択した場合(PBXを経由して電話回線に接続する場合)は、外線発信番号を設定します。

◆ 回線種別の確認方法(①)

ご使用の電話機やFAXでダイヤルしたときの音は?



*2 「177」(天気予報)にかける前に、本機に電話線を接続して、回線種別を「ダイヤル(20PPS)」に設定してください。
【2】本機を接続する】、【2】電話回線の種別を選択する】を参照してください。
その後、本機の【ファクス】キーを押してから【オン/オフ】キーを押し、テンキーで「177」と入力します。つながった場合は、本機のスピーカーから音声が聞こえます。確認後は、【クリア/ストップ】キーを押してください。

◆ 受信モードの確認方法(④)

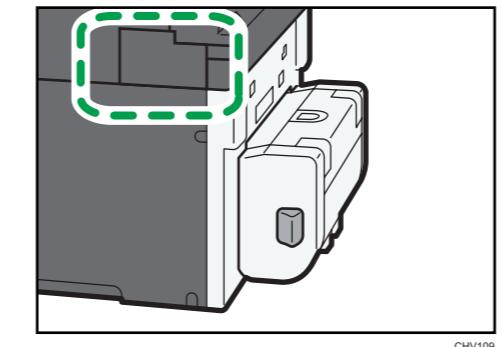
使用状況	受信モード
電話がかかってくることが多い	手動受信 自動切り替え(電話優先)
電話もファクスも同じくらい	自動切り替え(電話優先) 自動切り替え(ファクス優先)
ファクスを受信することが多い	自動切り替え(ファクス優先) 自動受信
留守番電話機を接続する	自動切り替え(電話優先)

2 本機を接続する

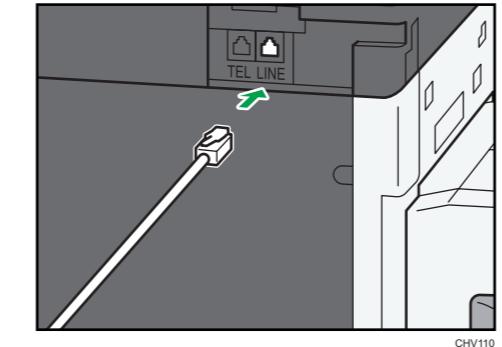
本機を①で確認した環境に合わせて接続してください。

1 ADFカバーを開けます。

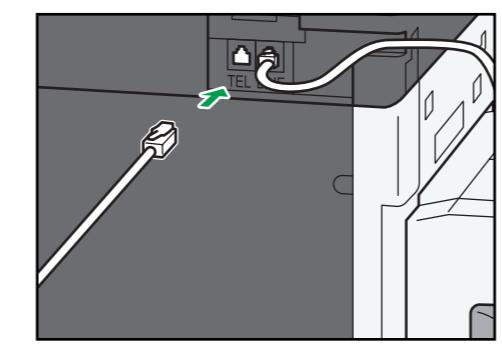
2 ケーブルカバーを外します。



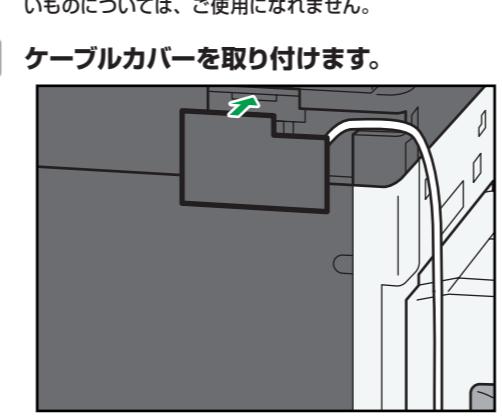
3 電話線を「LINE」側に接続します。



4 外付け電話機を取り付けるときは、「TEL」側に接続します。



5 ケーブルカバーを取り付けます。



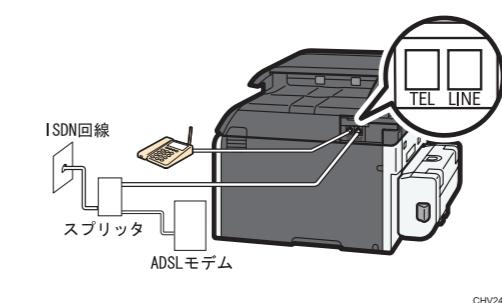
6 ADFカバーをしっかりと閉じます。

◆ 接続例(一般電話以外)

補足

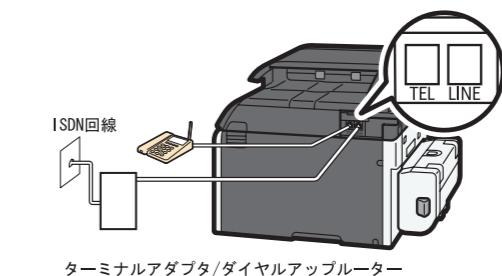
- 下記接続は代表例であり、すべての接続を保証するものではありません。詳しい設定・接続方法に関しては、スプリッタ・ADSLモデム・CTUなどの取扱説明書を参照してください。
- 利用するプロバイダにより、モデムやスプリッタが一体型になっている場合があります。
- ブランチ接続(並列接続)はしないでください。ひとつの電話回線に複数台の電話機を接続すると送信した画像品質が劣化したり、正しく送受信できない場合があります。
- お住まいの地域によっては配線方法や接続機器が異なる場合があります。
- PBX等の制御装置に接続する場合は接続装置に設定が必要となります。
- ファクス接続が可能であることを事前に通信業者にご確認ください。

● ADSL環境への接続例

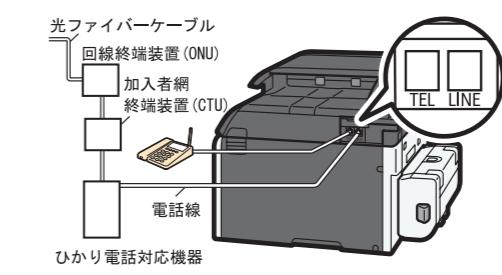


● ISDN環境への接続例

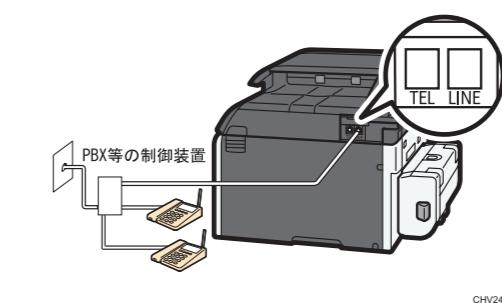
(電話番号がひとつの場合の接続例)



● ひかり電話環境の接続例



● 内線電話環境の接続例



3 電話回線の種別を選択する

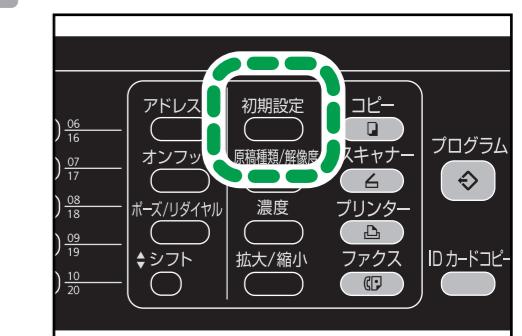
電話回線の種別を、③で確認した種別に合わせて回線の種別を選択してください。

電話回線には、ブッシュ(トーン)回線とダイヤル(パルス)回線があります。また、ダイヤル回線には10PPSと20PPSの2種類があり、地域によって異なります。

★ 重要

- ◆回線種別の確認方法を参照して、ご使用の電話回線サービスをあらかじめご確認ください。それでもご不明な場合は、サービスを提供している電話会社にお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイを契約している回線に本機を接続してファクス受信をするときは、【ファクス設定】の【パラメーター設定】(スイッチ01ビット6)を「拒否しない」に設定します。工場出荷時は「拒否する」に設定されています。詳しくは、【操作ガイド】③「パラメーター設定」を参照してください。

1 初期設定キーを押します。



2 [ログイン]を押します。

ログインパスワードを入力して、[OK]キーを押します。

4 [▲]または[▼]キーを押して【ファクス設定】を選択し、[OK]キーを押します。

5 [▲]または[▼]キーを押して【管理者用設定】を選択し、[OK]キーを押します。

6 [▲]または[▼]キーを押して【ダイヤル/ブッシュ選択】を選択し、[OK]キーを押します。

7 [▲]または[▼]キーを押して、①で確認したご使用の電話回線サービスに合った種別を選択し、[OK]キーを押します。

8 [戻る]キーを押します。

● 参照

- 管理者パスワードは、【管理者用設定】の【ログインパスワード変更】で変更できます。詳しくは、【操作ガイド】③「管理者用設定」を参照してください。

裏面へ



4 電話回線への接続方法を選択する

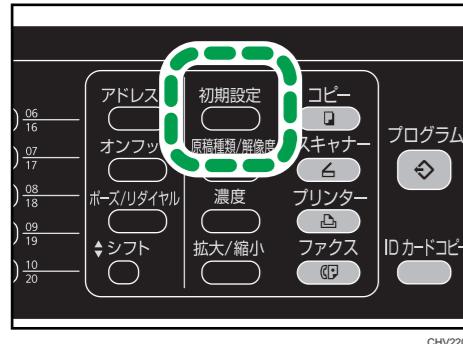
電話回線への接続方法を、◎で確認した方法に合わせて選択してください。

電話回線への接続方法には、公衆交換電話網(PSTN)と構内交換機(PBX)のふたつがあります。

● 重要

一般的なご家庭などでご使用の場合は、[外線]に設定してください。

1 [初期設定] キーを押します。



2 [ログイン] を押します。

3 ログインパスワードを入力して、[OK] キーを押します。

4 [▲] または [▼] キーを押して [ファクス設定] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] または [▼] キーを押して [管理者用設定] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] または [▼] キーを押して [G3 アナログ回線登録] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▲] または [▼] キーを押して [内線/外線選択] を選択し、[OK] キーを押します。

8 [▲] または [▼] キーを押して、◎で確認した接続方法 ([内線] か [外線]) を選択し、[OK] キーを押します。

9 [戻る] キーを押します。

■ [外線] を選択した場合

[⑤ 日時を設定する] に進んでください。

■ [内線] を選択した場合

[⑤ 外線発信番号を設定する] に進んでください。

● 参照

管理者パスワードは、「管理者用設定」の「ログインパスワード変更」で変更できます。詳しくは、「操作ガイド」③「管理者用設定」を参照してください。

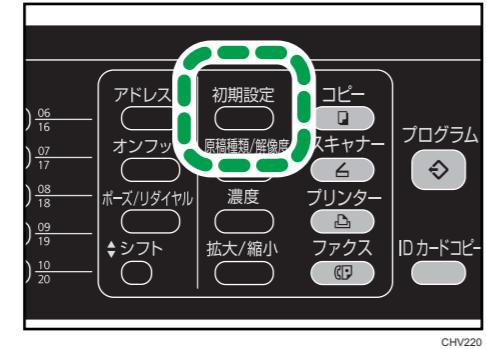
5 外線発信番号を設定する

PBX を経由して電話回線に接続するときは、外線発信番号を設定してください。

● 重要

ご使用の PBX の設定に合った外線発信番号を設定してください。設定が合っていないと、外線へのファクス送信を正常に行えない場合があります。

1 [初期設定] キーを押します。



2 [ログイン] を押します。

3 ログインパスワードを入力して、[OK] キーを押します。

4 [▲] または [▼] キーを押して [ファクス設定] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] または [▼] キーを押して [管理者用設定] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] または [▼] キーを押して [G3 アナログ回線登録] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▲] または [▼] キーを押して [外線発信番号] を選択し、[OK] キーを押します。

8 「◆ファクス設定項目一覧」で確認した外線アクセスコードをテンキーで入力し、[OK] キーを押します。

9 [戻る] キーを押します。

● 参照

管理者パスワードは、「管理者用設定」の「ログインパスワード変更」で変更できます。詳しくは、「操作ガイド」③「管理者用設定」を参照してください。

6 日時を設定する

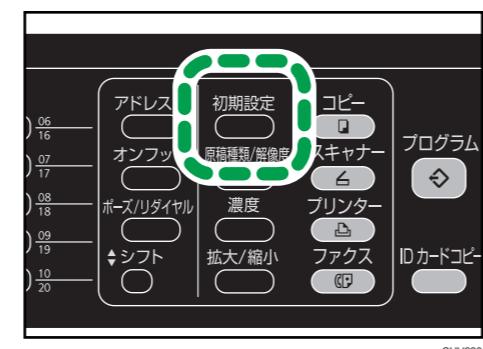
本機の内部時計の日時を設定してください。

- 日付
年、月、日を YYYY/MM/DD の日付形式で設定します。
- 時刻
時、分、秒を 24 時間形式で設定します。

● 補足

- 存在しない日付は設定できません(例えば、年月を 2012 年 4 月に設定した場合、日付に 31 日を設定することはできません)。

1 [初期設定] キーを押します。



2 [ログイン] を押します。

3 ログインパスワードを入力して、[OK] キーを押します。

4 [▲] または [▼] キーを押して [ファクス設定] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] または [▼] キーを押して [管理者用設定] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] または [▼] キーを押して [G3 アナログ回線登録] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▲] または [▼] キーを押して [時刻タイマー設定] を選択し、[OK] キーを押します。

8 [▲] または [▼] キーを押して [年月日設定] を選択し、[OK] キーを押します。

9 テンキーで現在の西暦、月、日付を入力して、[OK] キーを押します。

10 [戻る] キーを押します。

7 受信モードを選択する

本機のファクス受信モードを、◎で確認したモードに合わせて選択してください。

◆自動切り替えモード

電話がかかってくる相手先に合わせて自動的に電話とファクスを切り替えます。

● 補足

- 電話優先
相手先から電話がかかってくると、設定した回数呼び出しペルを鳴らします。呼び出し中に外付け電話機の受話器を取ると会話をできます。呼び出しペルが鳴っていても受話器を取らないでそのままにしておくと、自動的にファクスに切り替わります。

● ファクス優先

- 外付け電話機のベルを鳴らさずに受信します。夜間など静かに受信するときに便利です。
相手先がファクスのときは自動的に受信します。
相手先が電話のときは、設定した回数呼び出しペルを鳴らします。呼び出し中に受話器を取って会話をしてください。呼び出しペルが鳴っていても受話器を取らないでそのままにしておくと、自動的にファクスに切り替わります。

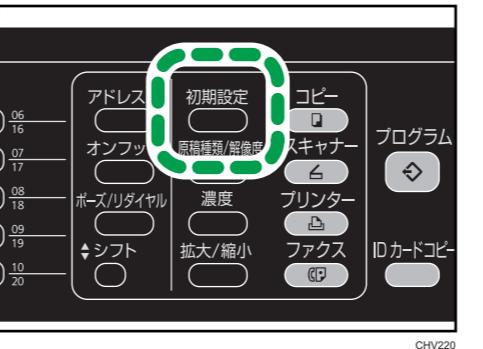
◆手動受信モード

電話がかかってくると外付け電話機のベルが鳴ります。相手がファクスのときは手動でファクスに切り替えます。

◆自動受信モード

電話がかかってくるとファクスとして自動的に受信します。相手が電話のときは手動で電話に切り替えます。

1 [初期設定] キーを押します。



2 [ログイン] を押します。

3 ログインパスワードを入力して、[OK] キーを押します。

4 [▲] または [▼] キーを押して [ファクス設定] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] または [▼] キーを押して [受信設定] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] または [▼] キーを押して [受信モード切り替え] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▲] または [▼] キーを押して [自動切り替え]、[手動受信]、[自動受信] から受信モードを選択し、[OK] キーを押します。

8 [戻る] キーを押します。

◆自動切り替えモードを選択したとき

1 【初期設定】キーを押します。

2 【ログイン】を押します。

3 ログインパスワードを入力して、【OK】キーを押します。

4 【▲】または【▼】キーを押して【ファクス設定】を選択し、【OK】キーを押します。

5 【▲】または【▼】キーを押して【受信設定】を選択し、【OK】キーを押します。

6 【▲】または【▼】キーを押して【受信モード自動切替】を選択し、【OK】キーを押します。

7 【▲】または【▼】キーを押して【電話優先】か【ファクス優先】を選択し、【OK】キーを押します。

8 ベルを鳴らす回数をテンキーで入力し、【OK】キーを押します。

9 [戻る] キーを押します。

● 補足

- ファクス優先モードにすると、相手から電話があると呼び出し中でも電話料金がかかります。あらかじめ相手先に伝えてください。

以上でファクスの設定は終了です。

● 参照

- ファクスの簡単な使いかたは「クリックガイド」⑩を参照してください。また、その他の操作方法や設定方法について詳しくは、「操作ガイド」⑩を参照してください。

お問い合わせ先

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
<http://www.netricoh.com/>

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。
転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>

操作方法・製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター(ご購入後のお客様専用ダイヤル)」にお問い合わせください。

050-3786-1666

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0919をご利用ください。

●受付時間：平日（月～金）9 時～12 時、13 時～17 時
(土日、祝祭日、弊社休業日を除く)

●050 ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。

●お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音・記録させていただけます。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<http://www.ricoh.co.jp/SODAN/index.html>

最新ドライバーおよびユーティリティー情報
最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコホームページから入手できます。
<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

株式会社リコー
東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル T 104-8222
<http://www.ricoh.co.jp/>
© 2012 Ricoh Co.,Ltd.
2012 年 2 月
JA JP J031-6609